

# 難治性がん・希少がんに関する 研究への支援について

国立がん研究センター 理事長  
中釜 齊

# 難治性がん・希少がんに関連する支援課題

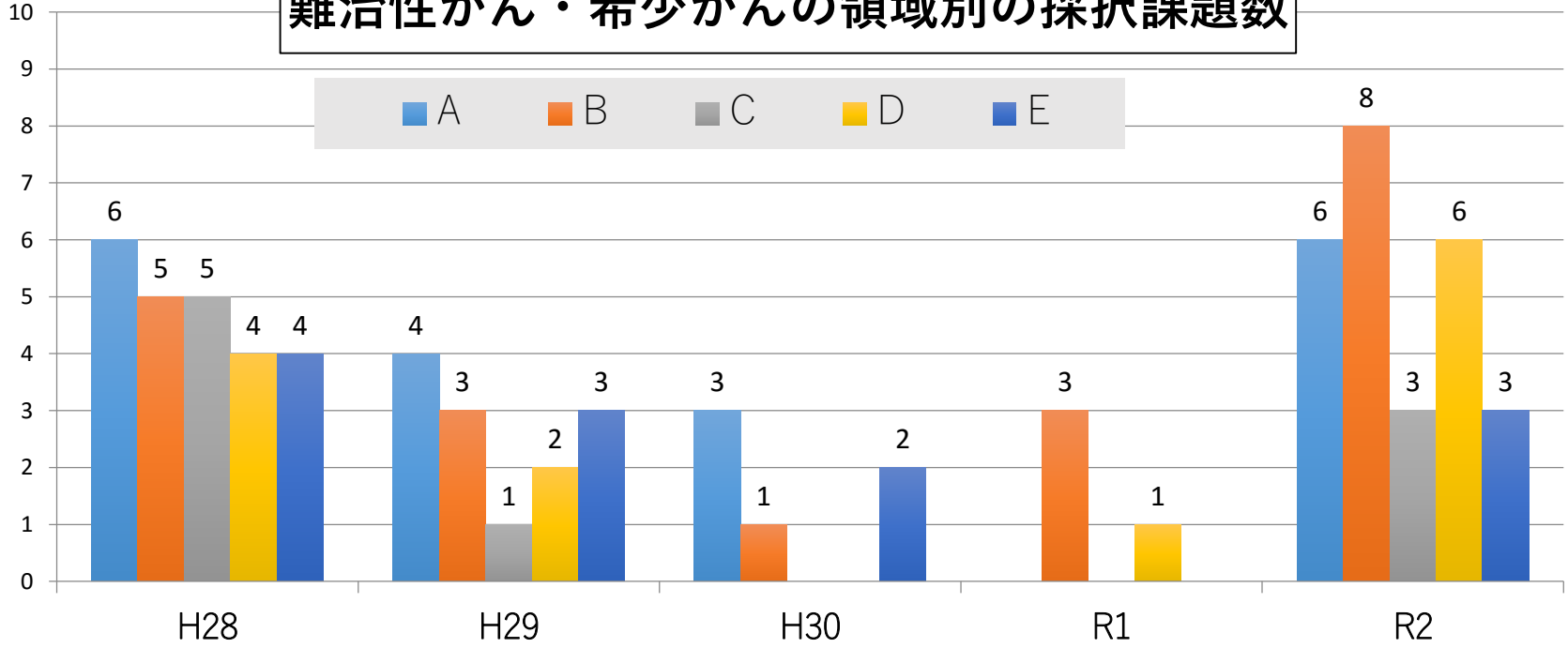
● P-CREATE全採択課題の3割程度の課題では、難治性がん・希少がんも含めた研究を実施している

		H28	H29	H30	R1	R2
全体	採択課題数/ 応募課題数	122/774	13/165	58/362	33/188	47/216
難治性がん・ 希少がんの 内訳※	難治性がん	18	4	3	0	19
	希少がん	6	9	3	4	7

(※採択課題数)

備考:各年度の応募課題における希少がん・難治性がんの研究を含む課題の採択率  
H28年度:3.1%、H29年度:7.9%、H30年度:1.7%、R1年度:2.1%、R2年度:12.0%

難治性がん・希少がんの領域別の採択課題数



# 希少がん・難治性がんの公募(H29年度)

- H29年度に難治性がん・希少がんを対象に公募した結果、応募・採択状況は以下のとおりであり、多様ながん種に対応している。

H29年度公募(難治性がん・希少がん) 研究期間:H29年度～R1年度

採択数: **13**、応募総数: **165**

難治性がん	4	54
膵臓がん	3	33
胆道がん	0	11
悪性中皮腫	1	4
肺小細胞癌	0	2
卵巣がん	0	4

採択数	応募数
-----	-----

希少がん	9	111
口腔がん	1	5
神経芽細胞腫	1	2
神経内分泌腫瘍	1	1
消化器神経内分泌がん	1	1
難治性子宮体がん腹膜播種	1	1
造血器悪性腫瘍	1	13
骨軟部肉腫	1	1
絨毛性希少がん胎盤部トロホブラスト腫瘍	1	1
ヒトT細胞白血病ウイルス(HTLV-1)	1	4

他82件



令和2年度で引続き支援している課題

以下参考

# がん研究10か年戦略

平成26年3月31日  
文部科学大臣  
厚生労働大臣  
経済産業大臣



## 戦略目標

我が国の死亡原因の第一位であるがんについて、患者・社会と協働した研究を総合的かつ計画的に推進することにより、がんの根治、がんの予防、がんとの共生をより一層実現し、「基本計画」の全体目標を達成することを目指す。

## 具体的研究事項

- (1) がんの本態解明に関する研究
- (2) アンメットメディカルニーズに応える新規薬剤開発に関する研究
- (3) 患者に優しい新規医療技術開発に関する研究
- (4) 新たな標準治療を創るための研究
- (5) ライフステージやがんの特性に着目した重点研究領域
  - ① 小児がんに関する研究
  - ② 高齢者のがんに関する研究
  - ③ 難治性がんに関する研究
  - ④ 希少がん等に関する研究
- (6) がんの予防法や早期発見手法に関する研究
- (7) 充実したサバイバーシップを実現する社会の構築を目指した研究
- (8) がん対策の効果的な推進と評価に関する研究

# 令和2年度支援課題 次世代がん医療創生研究事業 領域別課題数

(支援課題数; 令和2年9月1日現在)

研究領域		領域A	領域B	領域C	領域D	領域E	各領域合計	合計
サポート機関								1課題
技術支援班								1課題
応用研究	チーム型	なし	3課題	1課題	なし	3課題	7課題	135 課題
	ユニット型	18課題	12課題	10課題	13課題	11課題	64課題	
標的探索研究	ユニット型	15課題 (内 若手枠3)	12課題 (内 若手枠2)	14課題 (内 若手枠2)	11課題	12課題 (内 若手枠1)	64課題 (内 若手枠8)	
各領域合計		33課題	27課題	25課題	24課題	26課題	135課題	137 課題